

令和3～5米穀年度の需給見通し(11月19日食糧部会基本指針・全米販(全体需給)見通し)

令和3～5米穀年度の需給見通し

【全米販試算】

(単位:万トン)

年	主食用米				棚上備蓄 政府米 (7～6月)
	国による 需給見通し	(7～6月)	米穀年度見通し (全米販)	(11～10月)	
	R3年6月末在庫	218 ▲37(181)	R3年10月末 (1年古米)在庫見通し	64	R3年6月末 備蓄量 91
3 /	3年産生産量 (10月25日作況)	701	3年産生産量 (10月25日作況)	701	3年産買入数量 21
	全国作況	【101】			
	作付面積(前年増減)	【▲6.3万ha】			
4	需要量	702～706	需要量	699	非主食用販売 量 13～21
	R4年6月末 在庫見通し	213～217 ▲15(198～202)	R4年10月末 (1年古米)在庫見通し	66	R4年6月末 備蓄 91～99
4 /	4年産生産量 (3年11月指針)	675	4年産生産量 (3年11月作況)	675	4年産買入 予定数量 21
5	需要量	692	需要量	691	非主食用販売 量
	R5年6月末 在庫見通し	196～200 ▲15(181～185)	R5年10月末 (1年古米)在庫見通し	50	R5年6月末 備蓄見通し

- 注) (1) 3/4年需要量(見通し)、4/5年需要量(見通し)は、令和3年11月19日開催の食糧部会で示されたもの(11月指針)。
 (2) 国会(全体需給)米穀年度見通しによる3RY(11～10月)需要量699万トンは、国による3/4年需要量(見通し)702～706万トンの下限値8ヶ月分と、国による4/5年需要量(見通し)692万トンの4ヶ月分を合計したものである。
 (3) 国会(全体需給)米穀年度見通しによる4RY(11～10月)需要量691万トンは、国による4/5年需要量(見通し)692万トンの8ヶ月分と、本組合が試算した5/6年需要量(試算値)689万トンの4ヶ月分を合計したものである。
 (4) ラウンドの関係で合計値が一致しない場合がある。
 (5) 在庫欄の()内数字は令和2年産について37万トンの調整保管に取り組み、令和3/4年において令和2年産米のうち22万トンが計画的に供給され、15万トンについてはコロナ影響緩和特別対策(特別枠)に取り組む場合の見通しであり、販売・提供動向等によって、今後変動する可能性がある。

(参考) 国による需給実績及び需給見通し

(単位:万トン)

		主食用米等									
		25/26年実績	26/27年実績	27/28年実績	28/29年実績	29/30年実績	30/元年実績	元/2年実績	2/3年実績	3/4年見通	4/5年見通
当年6月末民間在庫	A	224	220	226	204	199	190	189	200	218 ▲37(181)	213～217 ▲15(198～202)
生産量(生産量見通し)	B	818	788	744	750	731	733	726	723	701	675
備蓄米代替供給量 (24/25年以前は政府米主食用販売)	C	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
非主食用途への販売事業		▲35	—	—	—	—	—	—	—	—	—
主食用米等供給量	D= A+B+C	1,007	1,008	970	954	930	923	915	922 ▲37(885)	919 ▲15(904)	888～892 ▲15(873～877)
主食用米等需要量	E	787	783	766	754	740	735	714	704	702～706	692
翌年6月末民間在庫	F= D-E	220	226	204	199	190	189	200	218 ▲37(181)	213～217 ▲15(198～202)	196～200 ▲15(181～185)

(注) 4/5年生産量見通し以外は食糧部会に示された基本指針による。